

こども食堂（前編）

2023/12/26 TN

みなさんは、こども食堂をご存じですか？

数年前に、ご縁を頂き、地域のこども食堂のお手伝いをしています。

他のこども食堂とは違った取り組みをしているので、紹介と今年最後(12月23日)の仕事での私の大奮闘を聞いてください。

スタッフは、

健全育成会副会長、現民生委員、元民生委員、元小学校教諭、元幼稚園教諭、元保育園調理員、元保育士、全盲の方、
60代、70代、80代の方々です。

視察（予定日：12月23日）の方々

地域の県会議員、他地区の民生委員、他地区こども食堂関係者、健康福祉センター職員

プログラム（12月23日）

- ・スタッフ集合 1 日の流れの確認
- ・受付
- ・スタッフ紹介、参加者自己紹介
- ・グループ分け
- ・こども達と調理
献立
にぎらないおにぎり「おにぎらず」
たこ焼き器で焼く「シュウマイ」
自分で作る「デザート」
野菜いっぱい「豚汁」
- ・会食
こども達のグループに保護者、スタッフが同席して食事
- ・片付け
- ・全盲の方による素話（すばなし）
- ・ゲーム
ボッチャでグループ対戦
- ・表彰式
- ・サンタさんからのプレゼント
- ・歌「赤鼻のトナカイ」
- ・閉会

10月7日、スタッフ打ち合わせ会開催

1日の流れ、献立が決定、詳細は各スタッフに任されました。

今回の献立は、全員初めての調理であり、私を含め3人の調理スタッフによる事前の調理実習を提案したところ、賛成を得て11月9日に実施しました。

当日と同じ会場で、調理の流れの確認と、併せて、使用する全ての器具、食器等々の確認の作業も行いました。

調理しての問題点をスタッフから聞き、対処の参考にしました。

その後に調理スタッフ3人で問題点の対処方法、こども達が手伝う部分、3人が担当する部分等々、細かな打ち合わせをしました。

参加人数決定後、材料の購入、消耗品や調味料の確認と購入などといろいろな作業が待っています。

そんな時、「豚汁を作る！」の話が何処からかフツフツと湧いていました。私たちスタッフは、直接に聞いてはいません。

「豚汁を作る！」 そんな事出来る訳無い！ 絶対出来ない！
皆で話し合った事は何処に？ 誰が決めたの？

会長に12月2日メールで、各担当からの途中経過報告等を通じてスタッフ全員が共通理解をしたい旨、伝えました。

12月10日に打ち合わせをしますとの返信メールが届きました。豚汁の事は白紙で協議するとの思いで打ち合わせに参加しました。

前編はここまで。

お時間を頂きありがとうございます。

豚汁は作るの？

ええっ、当日スタッフの欠席3名？ 嘘でしょう

こども食堂は開催出来るの？

さあさあ、私はどうする！

ピンチをチャンスに変えられるの！

後編をお楽しみに……

皆さんにとって2024年も
よい年になりますように

